

特許出願中

獣害対策ロボット

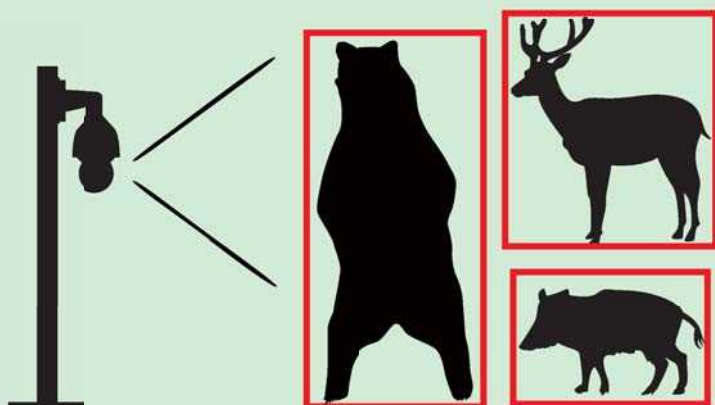
AI（人工知能）を活用して害獣を自動検出！
獣害にお困りの皆様へ！
さまざまなニーズに対応します！

■ AI 搭載カメラで害獣を自動追尾

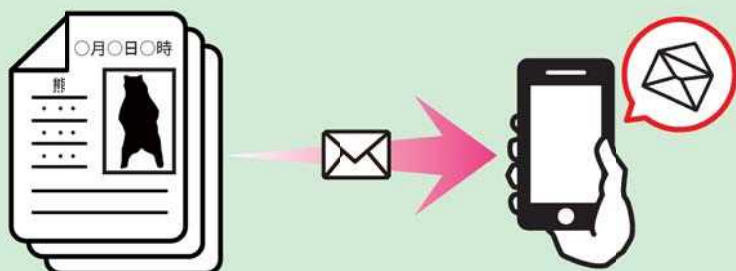
赤外線などの単純な検出方法とは異なり、カメラ映像にて対象を確実に正確に検出します。
カメラは 360 度回転動作が可能で、一度害獣を検出するとロックオンし、害獣の動きに合わせて自動追尾します。

カメラで害獣を自動検出

指定した害獣のみを自動判別できます。



害獣がいつ？ どこに？ 何頭？ 現れたかを記録し、メール通知を行います。



● 害獣自動検出装置 設置写真



● 害獣検出時 カメラ映像



SEIDENSHA 有限会社 青電舎

〒703-8207

岡山県岡山市中区祇園 433-6 TEL:086-275-5000

<http://www.seidensha-ltd.co.jp>

特許第7228852号

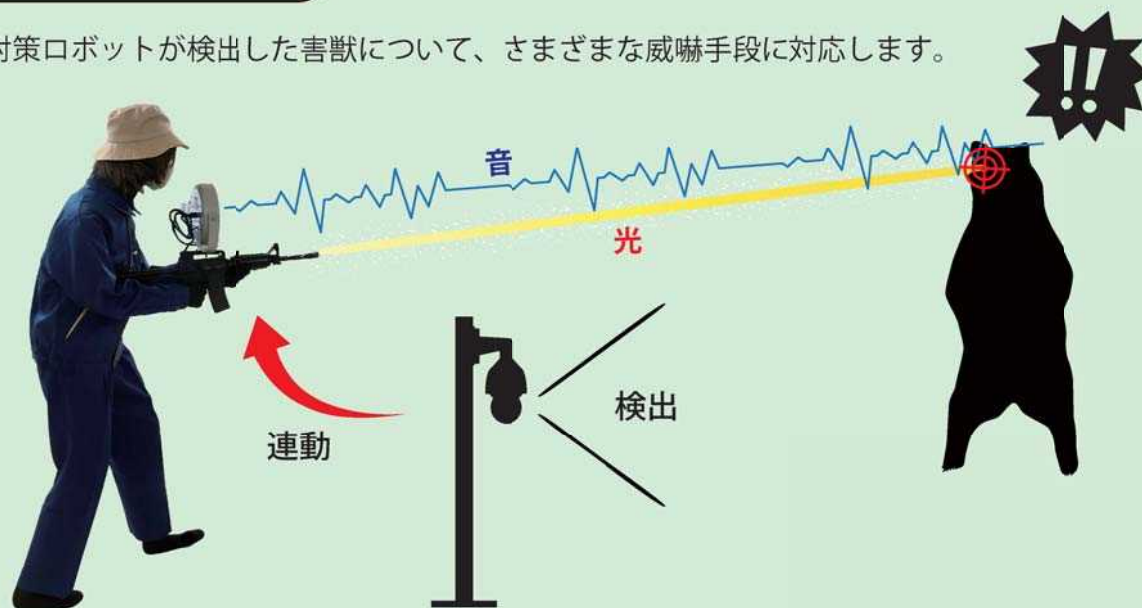
■ さまざまな獣害対策と連動

害獣検出した時の対策については、環境や対象となる害獣によって異なります。

弊社ではお客様にとって有効となる対策手段を選択して頂けるようカスタマイズ対応が可能です。

獣害対策に活用

獣害対策ロボットが検出した害獣について、さまざまな威嚇手段に対応します。



害獣自動検出装置

標準タイプ（検出・追尾・記録・通知）



害獣を自動検出・追尾し、検出した情報を記録・通知します。

威嚇機器連動タイプ（検出・追尾・記録・通知・威嚇）



害獣の自動検出・追尾に加え、外部の威嚇機器の制御が行えます。

威嚇手段（オプション）

電動ガン



射撃音とBB弾で威嚇します。

レーザー



レーザー照射し、光で威嚇します。

ホーンスピーカー



【昼間用】
広い範囲に音を拡散させ威嚇します。

指向性スピーカー



【昼夜兼用】
対象害獣にのみ強い指向性の音で威嚇します。
夜間の騒音対策に有効です。